

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、23人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。

(一) 内には、各会派などからの質問申し出時間を記載しています。

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	7人	335分
公明党	4人	225分
誠友会	5人	225分
市民連合	3人	175分
新政クラブ	1人	120分
無所属	3人	各30分

インターネットでの視聴も便利です。

各議員記事のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると一般質問の録画が視聴できます。

インターネットの福山市議会映像配信では生中継の配信も行っていますので、次回12月定例会開催時には、ぜひご利用ください。



全国学力・学習状況調査は



いしぐち さとし
水曜会
石口 智志
(50分)



問

調査の結果と分析は。また、義務教育の最終学年である中学校3年生は、県内自治体の中でどのような水準にあるのか。

答

小学校は7年ぶりに国語、算数いずれも平均正答率が全国平均を上回った。中学校は、全国平均をわずかに下回ったものの、その差は近年で最も小さくなっている。正答率40%未満の児童生徒の割合も、小学校は全国平均以下となり中学校においても昨年度と比べて大幅に改善している。

中学校調査で県内23市町における本市の順位は、国語が15位、数学が12位、英語が9位である。正答率40%未満の児童生徒が多数存在しているなどの課題もあるが、これまでの取り組みの成果が一定程度表れたものと受け止めている。



福山駅周辺のまちづくりは



きむら もとこ
水曜会
木村 素子
(50分)



問

(仮称)伏見まちづくり勉強会の先にどのような展開を見据えているのか。

答

旧三菱UFJ銀行福山支店の解体設計やホテル建設などの新たな動きも出ており、隣接する駅前広場の再整備も進み始めた今、次なるまちづくりの展開を考える段階にきている。

現在、伏見町の地権者に土地の活用意向を確認するアンケート調査を行っており、その結果を分析した上で、年内には勉強会を開催する予定である。その後も勉強会は継続し、共同建て替えや、まちづくりルールの作成などを通じて新たな民間投資を呼び込むなど、地元が主体となったまちづくりを進めていきたいと考えている。



現在の伏見町